



ボタニカルパフュームブランド
「SCENT OF YORK. (セントオブヨーク)」 2021年9月デビュー



Photo : york.

「気持ちいいこと」をテーマにライフスタイルを提案するYORK.の活動の一環として様々な香りをクリエイションしてきた山藤陽子によるボタニカルパフュームブランド「SCENT OF YORK. (セントオブヨーク)」が2021年9月デビューします。

「SCENT OF YORK.」のインスピレーションの源になるのは、音楽や本、風の匂い、空の色、木々や花、美しい映像、美味しい食事、など、日々気持ちいいと感じる感覚です。

香りの源は植物から抽出した精油のみ。

植物の素材のみ（*1）で作られる希少なボタニカルパフュームです。

そして、香りを纏いゆっくりと目を閉じ深呼吸することで、自身の内なる声に耳を傾けてセルフエスティーム（*2）するきっかけを作ってくれることでしょうか。自身の心身の在りようによっても香りの感じ方が変わる、つける人それぞれにとってパーソナルに変化するカテゴリーされないジェンダーレスで自由な香りは、とてもユニークで唯一無二なフレグランスです。

1度のエディションで創り出せるのはわずか100ボトルで、全ての商品にシリアルナンバーが刻まれます。今後、「SCENT OF YORK.」は、年に4種類ほどのデザインを発表していきます。

1本目のパフューム「FETISH」は、2021年9月28日（火）より発売。その後、2021年12月、2022年2月に新作の発売を予定しています。

植物の素材について（*1） 同じ土地で採れた精油でも、その時々々の自然環境により香りは変化します。そのため、同じ香りのデザインでも、年毎に「SCENT OF YORK.」の香りの表情は変わります。同じものは存在しない、そんな自然ならではの刹那を味わいながら、美しい混沌の中で生み出したその時々々の香りを、ワインのヴィンテージのように、愉しんでいただければ幸いです。

セルフ・エスティーム（*2） self-esteem。自己肯定感、自尊感情。自分自身を価値ある者だと感じ、自分自身を好きだと感じ、自分を大切に思える気持ちのこと。

FETISH

「SCENT OF YORK.」の香りとして、5年間をかけ構想した記念すべき初となるパフュームは「FETISH」-偏愛-。現在世界中のフレグランスの原料の中でも高価で希少な植物性の天然ムスクと合わせ、纏う人の内側に眠るセンシュアルな魅力を引き出す「アンブレット」をメインキーとし、今回の香りが誕生しました。気持ちいいことフェチのライフスタイルから、偏った偏愛アイテムを提案してきたYORK.ならではの香りです。

FETISHの香りのイメージ

うちに秘めたセンシュアルな魅力を引き出すアンブレットのムスクを思わせる官能的な香りを、上質でなめらかなシルクを纏うようにローズとネロリがそっと包み込みます。ベチバーやパチュリの深く沁みいる香りに潜むブラックペッパーとクローブを感じた瞬間、意外性と心地よい裏切り感に心掴まれる。うちに秘めたセンシュアルな魅力を引き出すジェンダーレスな香りです。

商品概要



ブランド名：SCENT OF YORK. /英語表記 セントオブヨーク/カナ表記

アイテム名：FETISH（フェティッシュ）

カテゴリー：香水

内容量：37.5ml *アトマイザー&アトマイザー用ロート付き、ボックス入り

税込価格：33,000円（本体価格30,000円）

発売日：2021年9月28日（火）

発売元：YORK./英語表記 ヨーク/カナ表記

販売方法：ウェブサイトにて <https://york.theshop.jp>

- ・限定数で9月24日（金）より香りのサンプルをお送りします。（税込価格100円 送料込。）次回からは発売の1ヶ月前よりオンラインストアでオーダーいただくことができます。詳細はウェブサイトをご覧ください。

Photo：溝口実穂

「FETISH」については、世界的に希少な精油を使用しており、今後安定的な調達が難しいため、生産は今回限りとなります。今後発表する香りはエディションとして販売していきます。また、今後の価格はデザインにより異なり、税込で28,000円～40,000円を予定しています。

SCENT OF YORK. -コンセプト-



知らない土地への旅や思いがけないモノや人との出会いが、新しい自分との出逢いや、動き出すきっかけを作ってくれることがあります。

この意外性や心地良い裏切り感がもたらす、体温が1度上がるような、心が揺れる瞬間はとてもセンシュアルで刺激的です。

世界的な新型コロナウイルス感染症のパンデミックで、ストレスフルで不自由な状況が続く中、フラットに感情を左右させないことを求めがちです。

だからこそ、今、好きな香りを纏うことは、自由で理想的な世界に心をトリップし、自分を解放するのに、とても大切な役割を担います。

気持ちいいと感じることからインスピレーションを受けて生み出された香りを纏いゆっくと目を閉じ深呼吸。

心を解き放ったら、自身の内なる声に耳を傾けてセルフエスティームする。

より自由に一人ひとりが自己表現を楽しめる時代にそんなきっかけを作ってくれるボタニカルパフュームを提案します。

SCENT OF YORK.

香りは素肌に纏う見えないジュエリーのように

時にお守りのように
時に自分を表現するために
太古の昔から人々を魅了し続ける

植物から生まれる天然の香料だけで紡ぐ
SCENTOFYORK.のアコードは唯一無二
それぞれつける人の内側に眠る
センシュアルな魅力を
引き出してくれる
媚薬のようなParfume

そしていま
植物から生まれるひとしづくが
いまの時代をサバイブする
私たちの心を解放して
理想的な世界に心をトリップさせてくれる
大切なアイテムとなることでしょう。

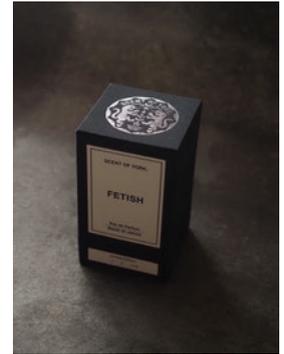
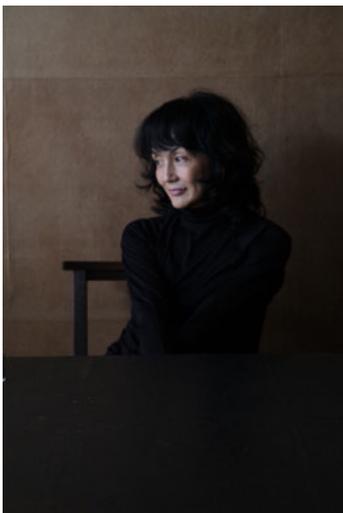


Photo : 溝口実穂

SCENT OF YORK.パフューマー 山藤陽子

Yoko Yamafuji 山藤陽子(YORK.)



「気持ちいいこと」をテーマにしたライスタイル提案としてYORK.を立ち上げる。上質で気持ちいい暮らしと生き方をテーマにブランドコンサルティング、商品企画開発、パフューマーとして施設の空間デザインやプロダクトデザイン舞台演出としての調香も手がける。東京南青山にアポイント制のサロン「HEIGHTS」をオープンし、現在に至る。

2021年パフュームブランド「SCENT OF YORK.」をデビュー。

Instagram

https://www.instagram.com/heights_yokoyamafuji/

<https://www.instagram.com/scentofyork/>

Website

<http://york-tokyo.com/>

業務一例

銀座三越リビングフロアリモデルに伴いオーガニックプロダクトスペースディレクション

nendo イタリアミラノサローネ展示スペース空間演出 (SCENTデザイン)

hotel MONday (tokyo) ショールームBalcom BMW など40社空間演出 (SCENTデザイン)担当

銀座松屋イベント「SCENT AND JEWELRY」空間演出

TWIGGY プロダクト「グロスアンドパフューム」SCENT デザイン「伊勢丹meeco下半期ベストコスメ受賞」

THE NORTHFACE 3 (MARCH)空間デザインオリジナルプロダクト製作

Icebreaker ノベルティ・AURALEE 海外顧客向けプロダクト製作

茶寮ここのつ「ここのつ香」製作

Creative Partner



Photo : Takeo Ogiso

ロゴデザイン

MIC*ITAYA / visual artist

(ミック・イタヤ / ビジュアル アーティスト)

多摩美術大学卒業。画家、デザイナーとして、流麗な線と明る色彩で、自然と人の煌めきを表現している。インテリア、ミュージック、ファッション、出版と様々な分野で活躍を続け、個展も多数行っている。主な仕事に「UNIQLO」ユニクロ創業時のロゴマーク、「東京スカイツリーソラマチ」のオブジェや壁画、BEAMSのブランド「BEAMS LIGHTS with MIC*ITAYA」のストーリーとデザイン。和の照明器具「すずも提灯」はGOOD DESIGN賞を受賞。'80年代にデザイン出版したカセットマガジン「TRA」トラは「MOMA」ニューヨーク近代美術館に永久保存されている。www.micitaya.com



写真協力

溝口実穂 MIZOGUCHI Miho

1991年生まれ。和菓子店勤務を経て、23歳で菓子と茶のコースを提供する〈菓子屋ここのつ〉を東京・浅草鳥越にて始める。日本に古くから伝わることを身をもって学び、変えなくて良いことと変えていくべきことを、茶寮を通じて表現。著書に陶作家・安藤雅信氏との共著『茶と糧菓 喫茶の時間芸術』（小学館）。
https://www.instagram.com/____9_/

お客様お問合せ先：YORK.

MAIL : info@heights-heights.com
WEBSITE : <http://york-tokyo.com>

メディアお問合せ窓口：HOW INC.

MAIL : pressrelease@how-pr.co.jp
TEL : 03-5414-6405